

新年のごあいさつ

広野町議会議長 北郷 幹夫



令和4年の新春を迎え、議会を代表し謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

令和4年の新春を迎え、議会を代表し謹んで新年のご挨拶を申し上げます。令和4年の新春を迎え、議会を代表し謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

町での活動を再開、常磐自動車道いわき中央ICから広野ICの4車線化、延期されていた東京五輪聖火リレーが復興のシンボルであるJヴィレッジをグラウンドスタートし、復興が進む被災地の状況が国内外へ発信され、東京オリンピックが成功裏に終わりました。

結びに、皆様にとりまして、本年が幸多き一年となり、更なる飛躍の年となりますよう心からご祈念申し上げます。新年の挨拶といたします。

12月定例会

こんなことが決まりました

令和3年第4回定例会を12月15日から16日までの会期で開きました。町長から所信表明並びに町政全般についての経過報告が述べられ、11の議案を審議し、すべて原案のとおり可決しました。



令和4年の初日の出

補正予算可決

子どもたちに10万円一括現金給付

今回の補正は、新型コロナウイルス感染症が長期化する中で国が打ち出した、子どもたちに1人あたり10万円の給付を行うための費用などが計上されました。10万円の給付の内5万円を年内に現金給付するための専決補正予算を承認し、国がクーポンを基本とした給付を行うこととしていた残りの5万円についても現金給付するため、追加で提出された補正予算を可決しました。

質疑

対象外の方も救う政策を

門馬巧 議員

今回の給付金の所得制限960万円以上の給付対象から外れる方は何人いますか。

坂本こども家庭課長

960万円以上の世帯数は11世帯、対象児童13人となっています。

遠藤 町長

所得制限を設けることが閣議決定され今を迎えています。国から様々な情報が発信されていますが、対象外となる方々にどのような手を差し伸べることができるかについては、施策の目的を鑑み、精査して、町として適切な対応を検討したいと思います。

各会計の補正額

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計(第6号)	3223万円	64億6081万円
一般会計(第7号)	2億1332万円	66億7414万円
国民健康保険特別会計	166万円	8億3818万円
土地開発事業特別会計	670万円	1億7558万円
公共下水道事業特別会計	30万円	2億3065万円
介護保険特別会計	6348万円	6億4212万円
後期高齢者医療特別会計	7万円	2187万円
一般会計(第8号)	2700万円	67億0114万円
合計	3億4478万円	86億0955万円

- 主な内容
- 新型コロナウイルス感染症対策(ワクチン接種3回目に係る接種委託等) 883万円
 - サッカー国際人育成プログラム支援事業(JFAアカデミー福島で使用する備品の購入) 134万円
 - 農業基盤整備促進事業(県営圃場整備事業の補完工事による負担金の増額) 2250万円
 - 農地中間管理事業(折木地区の中間管理機構との契約面積増加による協力金の増額) 1454万円

※千円未満を切り捨てて表示しています。



みかん狩りを楽しむ子どもたち